

**観察
調査活動****星座観察**

35

1 活動のねらい

天体望遠鏡等を使って星の集まりや位置、明るさ、色等を観察し、多くの種類の星があることを知ります。また、星の成り立ちや星座、星の種類について知ります。

2 育てたい能力

B2 自然への関心

※Aは心理的・社会的能力 Bは徳育的能力 Cは身体的能力 詳細は別紙参照

3 活動場所

自然の家周辺

4 活動時期

通年

5 所要時間

1～2時間

6 指導形態

団体の引率者が指導者となって行う活動

指導者を紹介できる活動

[講師1人当たり5,000円 講師1人につき参加者100名程度まで]

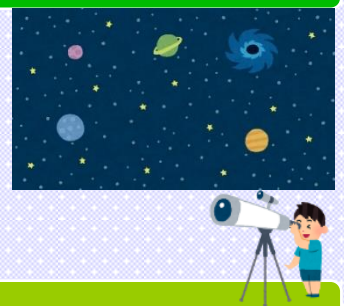
7 準備物

【団体・個人で準備するもの】

・筆記用具 ・活動に適した服装

【自然の家で貸し出しできるもの】

・星座早見盤 ・天体望遠鏡 ・双眼鏡 ・プロジェクター

**8 活動の手順**

(1) 事前

①自然の家職員と打ち合わせを行い、計画を立てます。

②安全に活動するため、活動に適した服装についての事前指導を行います。

(2) 活動展開例

<講師依頼の場合>

事前	<ul style="list-style-type: none"> 講師との打合せ 講師紹介 	
活動	晴天	<ul style="list-style-type: none"> ○講師の話 星座早見盤、天体望遠鏡の使い方の説明 スライドによる星座の話
	天屋外	<ul style="list-style-type: none"> 肉眼で夜空を観察する。 星座早見盤で指示された時刻の星座を出し、星座早見盤を頭上にかざし、方位を合わせる。 天体望遠鏡、双眼鏡で星座を観察する。
	荒天	<ul style="list-style-type: none"> スライドによる星座の話、星座に関するゲーム等
事後 まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 観測のまとめ（質疑応答、感想発表） 用具の後片づけ 	

<講師依頼なしの場合>

事前	<ul style="list-style-type: none"> 星座早見盤、天体望遠鏡の使い方の修得 	
活動	晴天	<ul style="list-style-type: none"> 星座早見盤、天体望遠鏡の使い方の説明 肉眼で夜空を観察する。 星座早見盤で指示された時刻の星座を出し、星座早見盤を頭上にかざし、方位を合わせる。 天体望遠鏡、双眼鏡で星座を観察する。
	天屋外	<ul style="list-style-type: none"> 肉眼で夜空を観察する。 星座早見盤で指示された時刻の星座を出し、星座早見盤を頭上にかざし、方位を合わせる。 天体望遠鏡、双眼鏡で星座を観察する。
	荒天	<ul style="list-style-type: none"> スライドによる星座の話等
事後 まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 観測のまとめ（質疑応答、感想発表） 用具の後片づけ 	

9 留意点

- 天体望遠鏡や星座早見盤等の借用する物品を明確にしておきましょう。
- 講師依頼をしていない場合は、天体望遠鏡等の取り扱いに慣れておきましょう。
- 天体望遠鏡では太陽を絶対に見てはいけません。
- 講師依頼の場合は、活動前に講師との打合せを行ってから進めましょう。
- 冷え込むことがあるので、服装にご注意ください。
- キャンプ場宿泊の場合でも講師依頼はできます。
- 肉眼、双眼鏡でも十分に観察できます。
- 夜空の神秘、星の美しさ、地球の営み等にもふれながら観察しましょう。

